

教科		理科		科目		単位数		4	
学年		中学2年		科		専攻・コース			
教科書		自然の探求 中学校理科 (教育出版)			副教材		グラフィックサイエンス理科資料集 (明治図書)		
学習到達目標		自然の事物・現象に進んでかかわり、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。							
評価の観点		①自然事象への関心・意欲・態度 ②科学的な思考・表現 ③観察・実験の技能 ④自然事象についての知識・理解							
期	月	学習内容・項目			学習のポイントと到達目標			備考	
前	4	<ul style="list-style-type: none"> ・分解と化合 ・物質の成り立ち 			<ul style="list-style-type: none"> ・分解して生成した物質からもとの物質の成分が推定できること、化合して反応前とは異なる物質が生成することなどが理解できる。 ・物質は原子や分子からできていること、原子は記号で表されること、化学反応式で表されることなどが理解できる。 				
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・酸化と還元 ・化学変化と物質の質量 			<ul style="list-style-type: none"> ・酸化と還元は酸素の関係する反応であること、化学変化には熱の出入りがともなうことなどについて理解できる。 ・化学変化の前後で物質の質量の総和が等しいこと、反応する物質の質量の間には一定の関係があることが理解できる。 				
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・生物の細胞と固体 ・動物の行動のしくみ 			<ul style="list-style-type: none"> ・生物の体は細胞からできていること、植物と動物の細胞のつくりについての基本的な概念を理解できる。 ・生物の、外界の刺激に反応するしくみなどについて理解することができる。 				
期	7	<ul style="list-style-type: none"> ・動物の生命維持のしくみ 			<ul style="list-style-type: none"> ・動物の体が必要な物質を取り入れて運搬するしくみ、不要となった物質を排出するしくみについての概念や規則性を理解できる。 				

	8	・動物のなかま	・脊椎動物がいくつかのなかまに分類できること、無脊椎動物の特徴など動物の多様性、規則性を理解できる。	
	9	・生物の変遷	・現存する生物は過去の生物が変化して生じていること、体のつくりとの関連について理解できる。	
期	月	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	備考
後	10	・静電気と電流	・静電気の性質や静電気と電流との関係などについての概念や原理、法則を理解できる。	
	11	・電流と電圧	・回路における電流や電圧の規則性金属線に加わる電圧と電流の関係や電気抵抗、光の発生と電力の関連について理解できる。	
	12	・電流と磁界	・磁界の表し方やコイルのまわりにできる磁界、磁界中のコイルに電流を流したときにはたらく力、直流と交流の違いについても理解できる。	
期	1	・空気中の水の変化	・雲や霧のでき方、湿度の変化や凝結、水の循環などについての概念や規則性を理解することができる。	
	2	・天気の変化	・気象要素の変化と天気との関係、前線の通過にともなう天気の変化などを日常生活と関連付けて理解できる。	
	3	・大気の動きと日本の気象	・日本の気象と日本付近の大気の動きや海洋の影響との関連、日本の天気の特徴と気団の働きによる季節ごとの天気の変化について理解できる。	